

2015年薪作り

冬の時期、毎年少しずつ薪作りに時間を割いていますが、2015年はある伝で製材所からの端材を入手する事ができました。毎年、山に入り間伐材を利用していたのですが、今年は山から間伐材を運ぶ手間が無くなりました。端材といっても直径50Cm \* 長さ2-3mの立派な材木であり4トントラック一杯の量でした。およそ、1週間かけての薪作り作業です。



ガレージ前まで運んでもらった、製材所からの立派な端材。



愛用のチェーンソーを起動!

ストーブに入る33Cmの長さで丸太落としてゆきます。大きい物で直径50Cmあります。



積み上がった丸太。切り上げた「丸太」は一個10-20kg前後で結構腰に来ます。

斧で、順次割ってゆきます。この6年間の経験から、割り方や力のかけ方等コツが分かり体への負担が随分少なくなりました。



ガレージ横の壁を利用し高さ3m \* 奥行き5mに積上げます。少し高くなり過ぎたので「つかい棒」を付けています。

もう一箇所ガレージ前の隅を利用し高さ1m長さ6m2列に積上げ、トタンを被せて2015年薪作り終了。

端材の中から、「炊きつけ」用に裁断し「せんば」を28束作りました。



山里での薪年間消費量は過去の実績から積上げ換算で、おおよそ長さ3m \* 高さ2m \* 2列ぐらいの量になります。今年2015年の薪作りは2-3年分ぐらいに相当します。乾燥は1年以上行いますので、現在のストック量を考えると2015年薪の使用は早くて3年先になります。